



## プログラム概要

StepSki! は、

スキーをはじめめるための  
プログラムであると同時に、  
スキー人口の底上げを目指す、  
プログラムです。

対象年齢：未就学～小学生

スキーを始めるにあたって最低限必要な、リフトの乗り方から、  
ハの字での滑降までを教える、スキー未経験者専用プログラムです。



# 若年層の スキー人口拡大へ

スキーメーカー、関連施設でのユーザー獲得へ

## CONCEPT

まずはじめに、スキーと人との距離感を考えたとき、雪が多い地域でない限り、それはとても遠い存在になっているのが現状です。併せて周りにスキーをしている人がいないことで、始めるにあたり何かしらの不安を抱き、また無用なリスクをも感じてしまうことで、子供たちのスポーツ選択肢に上らなくなったと考えます。

雪国北海道の学校でさえも、「スキー授業」と「スケート授業」に分かれていたり、さらには、ウィンタースポーツを授業にとり入れない動きもあって、雪のある地域でも機会、キッカケがなければ「スキー」は縁遠い存在になってきています。皆さんが抱く様々な不安を解消するのが、この「StepSki! (ステップスキー)」です。用具選び、リフトの乗り方からターンまで、基礎中の基礎から指導するので、保護者の皆さんが未経験者でも問題なく楽しくスキーを体験し、きっと「またやりたい!」と思っていただけるはずです。

このプログラムはスキーの存在を身近に感じてもらうことで、未来を担うスキーヤーを応援するプロジェクトのひとつです。

# ullr

ウルは北欧神話の神様です。

弓を巧みに使う狩人で、  
雪上を自在に駆けたといひます。



キッズ チャレンジスキー 公式キャラクター

## ❖ 検定内容・運営について

スキーの楽しさを伝える事を最優先に考えた、  
自力滑走力を判定する、検定プログラムです。  
各カテゴリーごとに2種目での検定となります。

### #01 タイムチャレンジ

### #02 ストップテスト

#### ■ 検定基準について

- ・自力による滑り出し
- ・スピードコントロール
- ・転倒時の自力起立力
- ・自力停止までの操作能力 など

※ 検定員に特に必要な資格はありませんがスキー初心者を指導できる技量は必要です。

検定カテゴリー

**BASIC - 1**

**BASIC - 2**

**BASIC - 3**

## ❖ 検定プログラムについて

キッズスキー チャレンジプログラム **Step Ski! 検定**

北欧神話でスキーを履き弓を持った神様と言われる「ウル」をモチーフにした、キッズスキー チャレンジプログラム「Step Ski! 検定」を採用しております。

初めてのスキーへの関心を高めてもらい、スキー人口の底上げを図ります。  
カテゴリーは「Basic-1」、「Basic-2」、「Basic-3」の3つに分け、  
各カテゴリーごとに二種目を実施し、認定となります。

カテゴリーごとに基準を設けているので、認定書、バッジで能力を誰でも  
共通に判断できるので、最適な指導が円滑に進められるツールになります。

★各カテゴリーの詳細内容は別紙にて記載。



認定バッジ

## ❖ 検定プログラム開催までの流れ

1. 開催日の決定	設営、撤収等をふまえたスケジュール
2. 定員の設定	認定書、バッチの発注
3. 開催場所の確保	開催場所の確保
4. 検定告知	フライヤー、ポスター、WEB等
5. 検定員の選定	検定員に特に必要な資格はありませんが、スキー初心者を指導できる技量は必要です
6. 会場の設営	各カテゴリー・種目ごとに設営
7. 検定開催	受付をはじめ、検定運営
8. 検定終了	認定証、希望者の認定バッチ及び、施設のパンフレットなど配布

## プログラム パッケージ内容

※ 新規初年度用

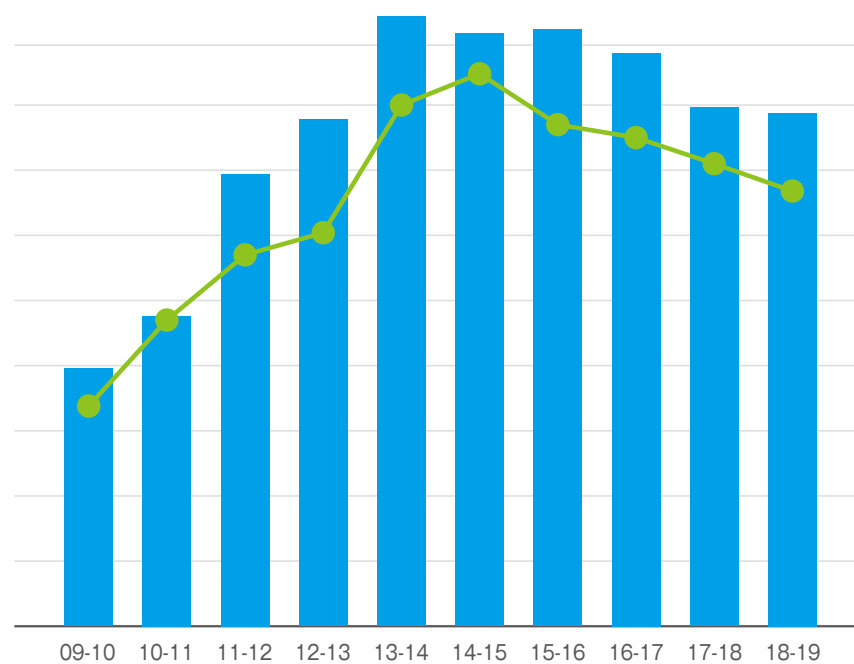
ミニ横断幕	1枚
認定書	50部
認定バッチ B-1	20個
認定バッチ B-2	20個
認定バッチ B-3	10個

認定料は1,000円/人は別途かかります。

プログラム使用料、認定証、認定バッチの追加等の費用につきましては、別途資料にてご確認ください。

## 過去の推移・実績

■ 受講人数 ■ 認定数



2009-19 受講・認定者数

開催シーズン	開催数	受講人数	受験者数	合格者数	認定数
2009-10	9	198	198	192	169
2010-11	12	238	238	235	235
2011-12	13	347	347	317	285
2012-13	12	389	389	302	302
2013-14	13	468	459	400	400
2014-15	15	455	455	424	424
2015-16	14	458	458	385	385
2016-17	13	440	440	375	375
2017-18	13	398	398	383	355
2018-19	14	394	394	384	334